2019 年度　　授業概要

科目名	作業療法研究法Ⅰ							授業の種類	講義	必修・選択		必修
授業回数	8	回	時間数	15	時間	1	単位	配当学年時期		2年	後期	

【授業の目的・ねらい】
作業療法を実践していく中で治療の根拠を確実なものにするために研究活動は不可欠です。また、研究的な視点を持つことで効率的な知識の習得方法を学ぶことができます。本講座では研究計画が立てられるようになることを目的とします。

【実務者経験】
作業療法士として順心リハビリテーション病院、介護老人保健施設あさぎり むつみ荘等にて、身体障害領域及び老年期領域のリハビリテーションに従事経験。日本作業療法学会や兵庫県作業療法学会での学会発表を行う。

【授業全体の内容の概要】
講義と「作業療法」の論文を散見しまとめ、研究の流れ（契機・目的・方法・結果）およびデザインを明らかにすること、基本の統計手法を理解すること、その上で自分の研究計画を立てる演習を行います。

【授業終了時の達成課題（到達目標）】
基本的な研究方法論・基本の統計法を理解し、独力で研究計画を立てられるようになることを目標とします。

回数	講義内容	準備物(教材)
1	オリエンテーション、作業療法士の研究実態、研究を行う意義、研究の流れ	
2	研究方法論①（デザイン、質的・量的研究の比較）	
3	作業療法における文献検索と抄読、文献をまとめる	
4	研究方法論②（統計学）	
5	研究方法論③（研究論文の構成とルール、研究計画書の作成）	
6	作業療法研究における倫理規定－倫理的配慮と同意書の作り方－	
7	研究計画を創る	
8	研究計画を発表する・議論する	
	定期筆記試験	

【使用教科書・教材・参考書】
授業時に資料を配布します。

【準備学習・時間外学習】
当日授業の振り返りのため資料や教科書を確認する

【単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など）】

試験の結果を100点満点として成績を評価する。
課題の評価20点、実技試験80点として合計100点とする。
60点以上の場合に科目を認定する。